



学校保健委員会
特別号

善通寺第一高等学校
保健室・生徒保健委員

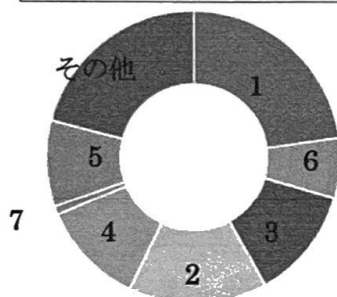
1月11日、15:50~16:50に本校視聴覚室にて、学校保健委員会を実施しました。学校保健委員会とは、学校における健康の問題を研究協議し、健康づくりを推進する組織です。今年度のテーマは、「善一生の生活習慣とけがの実態」です。校外からは、学校医の野上先生、学校歯科医の吉田先生、PTA研修委員の方がご出席くださいました。

生徒保健委員会からのお知らせ

～ 善一生の生活習慣とけがの実態に関するアンケート結果の速報 ～

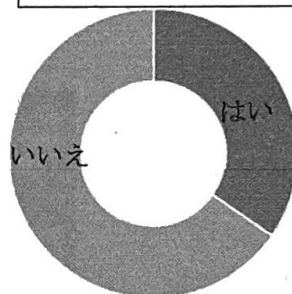
11月のアンケートにご協力ありがとうございました。生徒保健委員で結果をまとめました。この結果から、けがを防ぐための行動と、けがをしたときの救急処置法をまとめました。保健室前に掲示しています。今後もしけがに気をつけてすごしましょう。また、生活習慣も整えて、新年をスタートしましょう。

問8 どんなけがでしたか

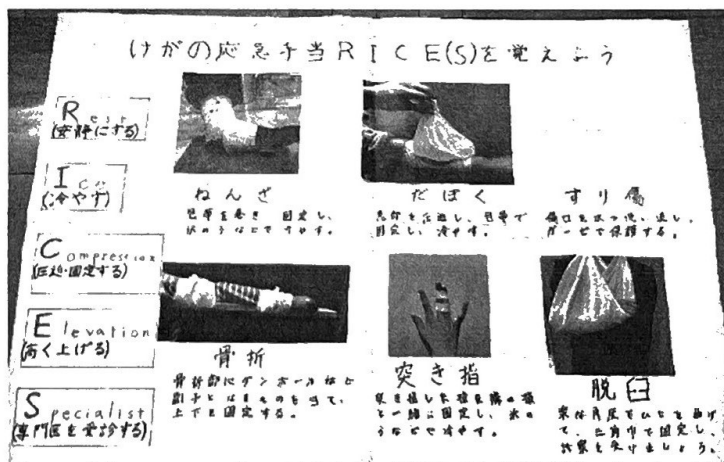
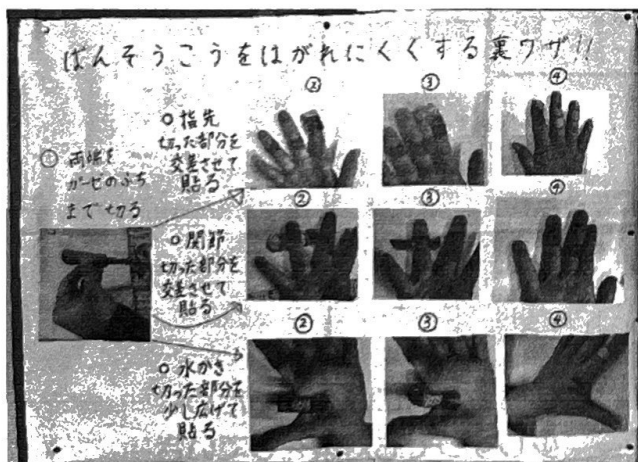


- 1: 擦り傷 (22.8%)
- 2: 捻挫 (15.2%)
- 3: 打撲 (12.4%)
- 4: 骨折 (11.4%)
- 5: 突き指 (9.5%)
- 6: 切り傷 (6.7%)
- 7: やけど (1%)

問12 けがをしたとき、自信をもって
手当できますか



はい (34.6%)
いいえ (65.4%)



受診を強く推奨します！

1学期に健康診断結果を配布し、その後受診した生徒は、1年生 30%程度、2・3年生は20%程度にとどまっています。視力検査では視力B以下の生徒に、歯科検診では、う歯（むし歯）、G（歯肉炎）等の生徒に受診勧告をしています。

目、視力も歯、口腔も生涯を通じての健康にとっても重要です。単なる視力低下やむし歯と思い込まず、眼科や歯科で専門的に診てもらいましょう。受診後は、用紙を保健室まで提出してください。

本格的な冬がやってきました。学校医の野上先生からも、「コロナの感染症は今後も残っていくものだ。」とご意見いただきました。コロナもインフルエンザも、注意しながら生活していきましょう。また、12月1日は「世界エイズデー」でした。正しい知識を身につけ、正しく予防しましょう。

エイズについて

エイズとは、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）に感染することによって免疫力が低下し、感染症やがんにかかりやすくなったりする病気です。

原因はHIVへの感染です。HIVは血液や体液を介して感染し、多くは性行為によるものと考えられています。

そのほか注射器の使いまわしによる感染や妊娠中や出産時の子どもへの感染などがあります。

HIVは血液、精液、膣分泌液等に含まれています。カミソリ、歯ブラシ等の共有は避けましょう。血液等が付いたものを捨てる場合は、ほかの人が触れないよう、ビニール袋に入れて、口を結んで捨てましょう。衣服等の洗濯は通常通りで問題ありません。

感染症対策について

冬の季節がやってきましたね。この時期になるとコロナだけでなく、風邪やインフルエンザにかかってしまう人が増えてきます。3学期も元気に過ごすために、感染症対策をしっかりとしていきますよう。



体の温め方

感染症対策と一緒に体もあたためていきましょう。

首やお腹周りを温める

適度に運動する

ぬるめのお風呂で半身浴をする
→15分ほどを目安に

冬もしたいことをするために
少しずつでも対策をしていき
ましょう！

